

## 仕様書

NEDOイノベーション推進部

### 1. 件名

NEDO先導研究プログラムにおける成果把握・要因分析調査（2020年度）

### 2. 目的

2014年度より、我が国の省エネルギー、新エネルギー、CO2削減等に資する中長期的な課題を解決していくため、2030年頃の実用化に必要となる技術シーズ、特に既存技術の延長とは異なる革新的で有望な技術の原石を発掘し、将来の国家プロジェクト等に繋げていくことを目的としたエネルギー・環境新技術先導研究プログラム事業を行っている。

昨年度実施した「NEDO先導研究プログラムにおけるエネルギー・環境分野の成果把握及び分析調査」（以下、昨年度調査とする）では、上記事業で過去に実施されたテーマの中にナショナルプロジェクトにつながった案件や派生技術へのスピアウトなどの成功事例があることが明らかになった。本調査では、アンケートやヒアリング等を通じて昨年度調査結果の更新を行うとともに、それらの成功事例等について深堀し、調査・分析を行う。これらを通じて成功要因・縮小要因等を明らかにすることでより良い事業運営につなげることを目的とする。

### 3. 業務内容

対象テーマについて、現在の実施状況及び今後の発展等について、アンケートを実施し、成果の取りまとめを行う。さらに、アンケート調査の結果等を基に、成功事例および中止や縮小に至った案件等についてヒアリングを通じて詳細調査を行い、制度全体の分析や分野別・類型別の成功要因の分析を検証する。調査の進め方については必要に応じてNEDOと協議の上、実施する。

#### (1) アンケート調査

##### ①対象

2014年度以降に採択され、2020年7月までに事業が終了している先導研究におけるテーマ（約170件程度）

※なお、前年度調査で回答済みの対象者については、あらかじめアンケートの回答欄に前年度回答内容を入力しておくなど、回答者の負担を軽減するよう努めること。

## ②内容

- ・現在の研究開発状況
  - ・プロジェクト化検討状況
  - ・社会・経済への波及効果
  - ・社会実装の早期化に必要な支援
  - ・事業規模、事業期間の妥当性
- ・制度に対する評価、意見・要望等 なお、具体的なアンケート項目については、協議の上決定する。

## (2) ヒアリング調査、事例集の作成

### ①対象

昨年度調査やアンケート調査結果を基に成功事例／縮小事例等についてヒアリングを行う。ヒアリングについては実施した事業者だけではなく、当該分野の外部有識者や関係する国プロ関係者などを含める場合がある。ヒアリング件数の想定としては、計20～30件程度。ヒアリング先選定およびヒアリング項目等については、協議の上決定する。

#### 【成功事例の想定】

- ・国家プロジェクト化したもの
- ・既存プロジェクトの強化につながったもの
- ・他省庁のプロジェクト、民間プロジェクトにつながったもの
- ・ベンチャー立ち上げにつながったもの
- ・異分野への発展につながったもの
- ・顕著な成果を上げたもの
- ・今後の進展が見込まれるもの

#### 【縮小事例の想定】

- ・中止、中断したもの
- ・研究開発ステージが後退したもの

### ②ヒアリングする事項

- ・現状のステータス詳細
- ・成功に結びつくまでの時系列フロー
- ・プロジェクト内外の関係者とその寄与度
- ・プロジェクト実施中、終了後の成功要因
- ・実施中や終了後にリスクとなった事項とその回避策 等

### ③事例集の内容

- ・成功事例の整理
- ・成功事例のケーススタディの確立
- ・成功の要因分析
- ・波及効果
- ・今後の進展が見込まれるものについては、必要な支援の検討 等

### (3) 類型分析、分野別分析、今後の制度等についての提言、取りまとめ

上記ヒアリングおよび前年度調査の事例集をもとに類型や分野ごとの傾向を分析し、R F Iの選定や公募、採択審査など現状のプロジェクトマネジメントの状況等と照らし合わせるなど、今後の制度やプロジェクトマネジメントに対しての提言を取りまとめる。

調査内容を、成果物として報告書（和文）の形に取りまとめる。報告書には、調査結果及びアンケート調査、ヒアリング調査及び各種資料情報等を基に成功要因の分析を含めて行う。

### 4. 調査期間

NEDOが指定する日から2021年3月31日

### 5. 予算額

2000万円以内

### 6. 報告書

12月中をめどに中間報告を行うこと。

最終報告書については下記の通りとする。

提出期限：2021年3月31日

提出部数：電子媒体CD-R（PDFファイル形式）1枚

提出方法：「成果報告書・中間年報の電子ファイル提出の手引き」に従って提出のこと。

<http://www.nedo.go.jp/itaku-gyomu/manual.html>

### 7. 報告会等の開催

委託期間中又は委託期間終了後に、調査事業成果報告会における報告を依頼することがある。

### 8. その他

本仕様書に定める事項については、随時NEDOと調整の上実施する。また、本仕様書に定めなき事項については、NEDOと実施者が協議の上で決定することとする。

(参考) スケジュール案 (変更可能性あり)

|             |                     |
|-------------|---------------------|
| 2020年9月     | 採択決定                |
| 2020年10～11月 | アンケート               |
| 2020年11月～2月 | ヒアリングと並行してケーススタディ作成 |
| 2020年12月    | 中間報告                |
| 2021年3月     | 報告書とりまとめ            |

以上